

資料3 第2次常滑競艇経営合理化計画（17項目）

NO.	担当部署	全体の取組項目		全体の取組内容	平成21年度の取組計画	平成21年度の成果等	評価	競艇会計内効果額(千円)	備考
1	競艇事業部	売上向上策	SG・GIの誘致	25年度までにSG競走、全国発売GI競走または他のGI競走をそれぞれ1回以上開催する。	今年11月にSG競艇王チャレンジカップを開催する。 平成22年度においても、引き続きSG競走または全国発売GI競走の開催を目指し、適切に開催申請を行う。	平成21年11月にSG競艇王チャレンジカップを開催し、結果として、1日平均売上額は前年度比49,624千円増(H20年度145,490千円→H21年度195,114千円)となった。 また、特別競走の開催誘致に向けた取組みを進め、平成22年度においては、平成23年3月にモーターボート大賞(平成22年度よりGI競走に変更)を開催することとなった。	○	368,000	-
2	競艇事業部	売上向上策	情報の提供	マスメディアの活用 新聞、テレビ、ラジオを活用し開催告知やレース情報を効果的に発信する。	各広告媒体の特性を考慮し、開催告知やレース情報の効果的な発信に努める。	媒体広告として、スポーツ紙(6社)、一般紙(1社)、テレビ、ラジオを活用し、開催告知、レース結果等のPRに努めた。又、スポーツ紙については電話投票の売り上げ増を図る為、関東地域に出走表を掲出した。	○	-	-
3	競艇事業部	売上向上策	情報の提供	映像の提供 レジャーチャンネル、ケーブルテレビによるレース実況映像の提供を継続する。	電話投票において売上効果の高いレジャーチャンネル活用によるレース実況映像の提供を継続して進める。	レジャーチャンネル活用によるレース実況映像の提供を行い、結果として、放映日数は前年度比20日増(H20年度128日→H21年度148日)、1日平均電話投票売上額(SG・GI競走を除く)については、前年度比1,189千円増(H20年度23,679千円→H21年度24,868千円)となった。	○	-	-
4	競艇事業部	売上向上策	情報の提供	インターネット等の活用 ホームページの内容の最新化と充実を図る。	ホームページを見やすいようリニューアルする。 メールマガジン会員の拡大に努める。	HPについては平成20年度にリニューアルを行ったため、21年度は経費を掛けず、見やすさ、使いやすさを追求し見直した。メルマガについては、平成21年度に導入し、会員は約2,100人(年度末)の加入があり、会員に対し舟券予想や優勝メンバーの紹介等リアルタイムに情報発信し、売上増に努めた。	○	-	-
5	競艇事業部	売上向上策	情報の提供	出走表の配置 コンビニエンスストアへの配置を継続するとともに、西三河地域及び空港島内への拡大を図る。	コンビニエンスストアへの配置を継続して進めるとともに、空港島等の集客施設への出走表配置について検討する。	常滑競艇レース開催全日において、知多地域及び西三河地域のコンビニエンスストア計145店舗(前年度比、2店増)への出走表配置を行うとともに、常滑駅周辺集客施設であるホテルへの出走表配置を行った。	○	-	-
6	競艇事業部	売上向上策	施設改善の検討	前売投票所の設置 イオンモールのオープンを考慮し、南駐車場に非開催日も発売できる専用前売投票所を設置する。	競艇振興センターの費用により建設。平成21年6月23日オープン予定	BOAT RACE振興会の費用により外向発売所(ウインボ常滑)を平成21年6月23日に開設した。 256日開催 一日平均売上20,450千円 (場外受託分16,000千円)	○	348,000	-

NO.	担当部署	全体の取組項目			全体の取組内容	平成21年度の取組計画	平成21年度の成果等	評価	競艇会計内効果額(千円)	備考
		売上向上策	施設改善の検討	(駐車場の整備)						
7	競艇事業部	売上向上策	施設改善の検討	(駐車場の整備)	西前売投票所の跡地利用について計画する。なお、利用法については、ファンバス路線数が減少したのでバスターミナルの移転を含めて検討する。	-	西入場口の一元化に伴い、再度移転について検討した。	×	-	現在のバスターミナルを旧西前売投票所に移転させ、西駐車場へ雨天通路の設置計画を検討する。(H24年度実施予定)
8	競艇事業部	売上向上策	施設改善の検討	その他の施設(分庫対策)	健康増進法の点から全館禁煙にしたいが、一度にはできないので順次禁煙席を増加させていく。	昨年度(3F・4F)に引き続き今年度は1F・2Fに喫煙室及び喫煙コーナーを設置する。	2Fに喫煙室を設置し、1F・2Fに喫煙コーナーを設置した。	△	-	2F・3F・4Fには喫煙室が設置されたが、1Fの喫煙室設置について検討する。
9	競艇事業部	売上向上策	非開催日の施設の活用		常滑焼祭り、農業まつり等の行事に施設を開放し、非開催日の施設利用を推進する。また、使用料の実費相当額について検討する。	使用料としては徴収しなく、光熱水費等の実費を徴収することを検討する。	使用料としては徴収しなく光熱水費等の実費を徴収することを検討した。	×	-	常滑焼祭り、農業まつり両実行委員会と協議検討する。
10	競艇事業部	経費削減策		職員人件費の削減	土・日曜日及び祝日は振替勤務で対応し、自場の非開催日の場外発売日の勤務体制はその競走に応じ約1/3の人員で対応する。また、職員の再任用については、投票所の責任者・警備要員等業務の拡充を検討して採用拡大を図っていくとともに、業務の民間委託についても検討する。	土・日曜日及び祝日は振替勤務で対応し、自場の非開催日の場外発売日の勤務体制はその競走に応じ約1/3の人員で対応する。また、職員の再任用については、投票所の責任者・警備要員等業務の拡充を検討して採用拡大を図っていくとともに、業務の民間委託についても検討する。	土・日曜日及び祝日は振替勤務で対応し、非開催場外発売日75日の内61日は週休日・休日指定し、約1/3の人員で対応して代休措置とし、時間外手当を抑制した。また、嘱託警備員を13人から12人に削減した。	○	57,058	-
11	競艇事業部	経費削減策	の臨時減従事員経費	正臨時と従事員間の委託適	臨時従事員の業務は、投票部門とサービス部門にわけられる。投票部門に関する業務は、臨時従事員でサービス部門は委託化を検討していく。	サービス部門の委託化について、引き続き組合と協議を進め、21年度実施を目指す。	サービス部門の委託については、湯茶、陶芸教室を22年度より委託する。	×	-	サービス部門の湯茶を外部委託、陶芸教室を日祝委託(日祝開催)
12	競艇事業部	経費削減策	の臨時減従事員経費	用臨時従事員の見直し	人事院勧告の給与改定等を参考として、賃金の抑制と手当等の見直しを図る。	売上に応じた従事員数とし、引き続き退職不補充を原則としていく。また、特定日手当等の見直しに勤める。	○従事員一時金を10パーセント削減。 ○22年度より特定日出勤手当定額化決定(上限4,000円) ※特定日出勤手当5%削減	○	138,716	-
13	競艇事業部	経費削減策	広告宣伝の見直し		インターネット等新たな広告媒体を検討する。各種イベントは競艇選手とのふれあいを中心としたイベントに努める。	フリーペーパー、タウン誌などが有効な媒体を検討する。イベントの内容を検討する。	レギュラー広告の一般紙を削除した。(3紙から2紙削除)女性競艇ファン拡大を図るため、ステップ、るるぶ等フリーペーパーやタウン誌を活用した結果、新規女性ファン確保に繋がった。また、有力選手のトークショー、開門時のお出迎え、チャリティーオークションなど、競艇選手とのふれあいを中心としたイベントを実施した。	○	5,767	-

NO.	担当部署	全体の取組項目		全体の取組内容	平成21年度の取組計画	平成21年度の成果等	評価	競艇会計内効果額(千円)	備考
14	競艇事業部	経費削減策	ファンサービスの見直し	一般入場者・指定席入場者サービスの内容を検討する。遊園地の運営について民間委託を検討する。ファンバス運行の効率的な配車に努める。	各入場者サービス内容及び遊園地の運営について民間委託を検討する。また、ファンバス運行については、5路線と駅送りの配車等を検討し経費削減を図る。	ポイントカードサービスを導入し、一般入場者及び指定席サービスの効率化を図った。又、陶芸ルーム受付業務を民間委託した。ファンバス運行については、5路線の入札による単価削減と有効な配車による経費削減に努めた。	○	47,570	-
15	競艇事業部	ポートピア事業	ポートピア川崎	共同経営者である蒲郡市と10項目の改善計画を作成し実施していく。共同経営者である蒲郡市と赤字体質を脱却するための方策を検討する。	蒲郡市と協力して更なる売上の向上を図る。	平成21年度 363日開催 売上 3,218,868千円 (前年比13.7%) 一日平均 8,867千円	○	-	-
16	競艇事業部	ポートピア事業	ポートピア名古屋	愛知県競走会や共同施行者である蒲郡市と更なる売上の向上を図る。	蒲郡市と協力して更なる売上の向上を図る。	平成21年度 364日開催 売上 16,797,800千円 (前年比-14.3%) 一日平均 46,021千円	△	-	今後も新規ファン拡大に努め、売上向上を図る。
17	競艇事業部	ポートピア事業	その他のポートピア	新たなポートピア事業の推進を図る。	新たなポートピア事業の一環として小規模場外発売場(オラレ)の推進を図る。	小規模場外発売場(オラレ)開設に向け調査、営業を開始。	△	-	小規模場外発売上(オラレ)開設に向け更なる取組みの強化を図る。

NO.	担当部署	全体の取組項目	全体の取組内容	平成21年度の取組計画	平成21年度の成果等	評価	競艇 会計内 効果額 (千円)	備 考
-----	------	---------	---------	-------------	------------	----	--------------------------	-----